

## 令和5年度第1回鳥取県協働連携会議の概要について

- ・日 時 令和5年7月20日(木) 午前10時30分～11時35分
- ・場 所 県立図書館2階大研修室 ※WEB会議
- ・出席委員 委員11名中8名出席  
事務局：行財政改革推進課、他関係課

### 【議題】民間提案事業サポートデスクに関すること

#### 【会議の概要】

##### 議題 民間提案事業サポートデスクに関すること

民間提案事業サポートデスクにおいて、令和3年4月1日から令和5年6月30日までに対応した提案・相談案件(58件)のうち、提案者と担当課で検討・実施し、対応方針案や対応結果が出た案件(対応中3件、提案実現・一部実現1件)について検証を行った。

#### (1) 対応中の案件(3件)

##### ① ペットツーリズムによる観光振興

###### <提案内容>

- ・ペット同伴観光客向けの情報整理等を通じた受入体制の整備に向けて県と連携したい。

###### <対応方針案・対応結果>

- ・令和4年度に鳥取県公民連携推進事業補助金を活用し、県内のペット受入環境の調査、課題把握及び先進地の活動状況、事例を学んだ。
- ・当該調査の結果等を踏まえ、今年度県内各エリアにおける受入施設側のサービス向上環境整備、ペット同伴者のマナー向上等につなげ、ペット同伴観光客の増加を目指す。

###### <委員からの主な意見>

- ・ペットツーリズムは、ペットの飼い主だけでなく、経済的な側面から地域の観光や活性化のために非常に意義があると思う。
- ・ペットの飼い主が外出しやすくなることは良いことだと思うので、どんどん進めてほしい。一方で、動物好きな方とそうでない方双方が快適に過ごすことができるような配慮もお願いしたい。

##### ② 企業の資源・ノウハウを活用した自治体の連携

###### <提案内容>

- ・県産品の流通・販売促進、教育の推進等、自社のツール・ノウハウを活かして県と連携したい。

###### <対応方針案・対応結果>

- ・6月から境港総合技術高等学校3年生を対象に、メルカリShopsを活用してネットショップ上で販売実習を体験する「メルカリShopsPBLプログラム」を開始。
- ・生徒たちは、(株)メルカリ等の指導・助言を受けながら商品への付加価値、売上を上げるためにはどのような工夫が必要なのか等について、主体的・対話的に課題解決型の学習(PBL)に取り組む。
- ・今後は、学んだノウハウをもとに、同校の実習で生産・加工した製品をメルカリShopsで販売する予定。

###### <委員からの主な意見>

良い取組で今後の展開も楽しみにしている。

##### ③ 地方創生における社会実装

###### <提案内容>

- ・地方都市における持続可能な地域の成長の実現を目指し、自治体と連携したい。

###### <対応方針案・対応結果>

- ・県内市町村、関係団体、県等で構成される「令和5年度第1回鳥取県生活交通確保に係る地域協議会合同分科会」(R5.6.28)において、提案者より「meemo(ミーモ)」の事例紹介を行った。
- ・今後も「介護予防・自立支援に資する取組」について連携を検討する。

###### <委員からの主な意見>

- ・6月28日に行われた協議会に参加された関係者や市町村、県等で実際に実証実験の計画や予定はあるのか。

⇒質問が活発に出るなど興味を示した市町村もあったが、実現に向けた課題もあり、現時点では実現に向けて一歩踏み出すというような情報は入ってきていない。

## (2) 提案実現・一部実現の案件（1件）

### ① サイト登録企業に行政情報を発信する広報・集客サイトの実証実験

#### <提案内容>

・全国の企業に向けて行政情報を発信する広報・集客サイトを立ち上げるので、実証実験を行いたい。

#### <対応方針案・対応結果>

・令和4年度における実証実験において効果が認められたことから、提案者が運営するサイトである官民連携プラットフォーム「ローカルハブ」本導入に関する覚書を令和5年4月1日付で締結した。

・提案者との連携の一環として、5月に県庁職員向けセミナーを開催。民間事業者との協働連携を進める上でのポイントや事例紹介等について講演いただいた。

#### <委員からの主な意見>

・実証実験により効果が認められたため本契約を締結したとのことだが、具体的な効果は。

⇒実際にクラウドシエンから紹介いただいた案件が5件あり、そのうち1件が予算化までつながったため、効果としては十分あったと考えている。

## (3) その他

#### <委員からの意見>

・HP等にも掲載されていると思うが、サポートデスクの周知方法についてお伺いしたい。

⇒今年度、東京と大阪の県外本部のメルマガにサポートデスクの情報を掲載したり、LINEでの情報提供等を行い、一層の周知を図りたいと考えている。

・提案のうち、取下げ件数が多いと思う。最初のハードルは低い方がよいと思うし、お互い相談し合う中で修正意見などを出し合いながら進めていただきたい。

⇒サポートデスクでは幅広く提案を受け付けているため、実現に結び付かないケースもあるが、その場合でも関係課と何度も協議を行っている。引き続き丁寧に進めていきたい。

・今の若い世代は投資等に興味あるがその分リスクもあると思う。学生の頃から金融教育をしっかり受けると、将来大人になった時に役立つと思うので、「金融教育教材」の提供先が高校のみでよかったのかということが気になった。

⇒今回は県教育委員会から県内高校に提供していただいたが、教材の内容によっては小中学校への提供も検討できるかもしれない。今後も提案内容を幅広く捉えるよう意識しながら進めていきたい。

#### <情報提供>

鳥取市では令和5年2月1日より「公民連携デスク」を立ち上げ、「選ばれる鳥取市」を目指し、幅広く本市の課題解決に向けた提案を受け付けているところ。開設以降、10件程度の提案をいただいております。担当課と協議を重ね、提案実現に向けて取り組んでいます。